

【FdData 中間期末：中学社会地理：九州】

[工業]

[問題](2 学期中間)

次の文の①，②に適語を入れよ。

現在の北九州市には明治時代に官営( ① )製鉄所が作られ，それを中心に( ② )工業地帯(地域)が発展した。

[解答]① 八幡 ② 北九州

[解説]

[北九州工業地帯]の歴史



1901年，官営八幡製鉄所

↑  
{鉄鉱石の輸入先の中国に近い  
近くの筑豊炭田で石炭がとれる}

↓  
エネルギー革命(石炭→石油)

↓  
筑豊炭田の閉山

↓  
鉄鋼の生産量が減少

北九州工業地帯(現在では北九州工業地域ともよばれている)のはじまりは、日清戦争の賠償金ばいしょうきんを使って、1901年に洞海湾どうかいわんの南側(現在の北九州市)に、官営八幡製鉄所かんえいやはたせいてつじょがつくられたことである。ここに製鉄所が設けられたのは、近くに筑豊ちくほう地方の石炭たんでん(筑豊炭田)の産地があったことと、当時、鉄鉱石の輸入先であった中国に近かったことによる。しかし、1960年代以降、エネルギー源が石炭から石油にかわるエネルギー革命が進み、筑豊炭田などが閉山すると、それまでの有利な立地条件はなくなり、この地域での鉄鋼の生産量がおおはばに減った。

[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。



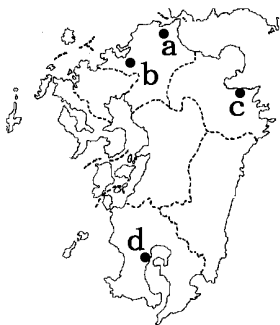
- (1) 地図中 X の工業地帯(地域)を何というか。
- (2) (1)は、1901 年に建設された官営の製鉄所がもとになっている。この製鉄所名を書け。
- (3) (2)の製鉄所の立地条件となった①炭田名、②当時の鉄鉱石の輸入先を書け。

[解答](1) 北九州工業地帯(北九州工業地域)

(2) 官営八幡製鉄所 (3)① 筑豊炭田 ② 中国

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

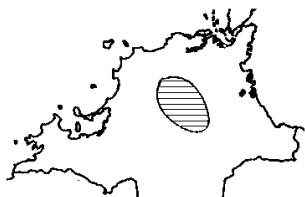



- (1) 明治時代につくられた官営八幡製鉄所があった都市を地図中の a~d から選べ。
- (2) どうして(1)の地につくられたのか。「中国」「筑豊炭田」の語句を使って説明せよ。

[解答](1) a (2) 近くの筑豊炭田で産出される石炭と中国から輸入される鉄鉱石の調達に便利であったから。

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。



地図中の  の地域は、わが国の代表的な

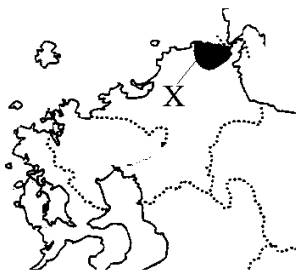
( A ) の産地であった。しかし、わが国の産業が大きく成長し、大量に消費されるエネルギー資源の種類が変化する中で、( A ) の生産量は、急激に減少した。

- (1) ( A ) にあてはまる語句を書け。
- (2) 下線部のような変化を何というか。
- (3) (2) の変化によって、北九州における鉄鋼生産はどうなったか。簡単に説明せよ。

[解答](1) 石炭 (2) エネルギー革命 (3) おおはばに減少した。

[問題](2 学期期末)

地図中の X について以下の各問いに答えよ。



- (1) X の地に作られた日本初の本格的な製鉄所を何とよぶか。
- (2) (1)の製鉄所で使われた石炭を産出した近くの炭田は何か。
- (3) この地に製鉄所が作られた理由を、「鉄鉱石」「中国」の語句を用いて説明せよ。
- (4) 1960 年代以降エネルギー革命が進んだことで、この地域の鉄鋼の生産量が減った。「エネルギー革命」とは何か。説明せよ。

[解答](1) 官営八幡製鉄所 (2) 筑豊炭田

(3) 近くの筑豊炭田で産出される石炭と中国から輸入される鉄鉱石の調達に便利であったから。

(4) エネルギー源が石炭から石油にかわったこと。

[問題](3 学期)

次の資料をみて、各問いに答えよ。

福岡県の工業の変化

	機械 8.4		食料品		
1960年 0.6兆円	鉄鋼 37.1%		化学 20.4	13.5	その他 20.6
2009年 7.8兆円	10.6	40.6	10.6	20.0	18.2

- (1) 古くから工業が発達した、九州北部の工業地帯(地域)を何というか。
- (2) (1)の工業はどのように変化したか。グラフをみて簡潔に説明せよ。

[解答](1) 北九州工業地帯(北九州工業地域)

(2) 鉄鋼業中心から機械工業中心へと変化した。

[解説]

[工業の変化]

鉄鋼業の割合低下



機械工業：自動車, IC

1960年には、鉄鋼の占める割合が大きかったが、現在では鉄鋼の割合は大幅に低下して機械の割合

が増加した。

新しい機械工業  
としては、<sup>かんた</sup>苅田  
町や<sup>わかみや</sup>若宮市(旧  
<sup>みやた</sup>宮田町)の大規



模な自動車工業，空港や高速道路ぞいに作られた  
ICなどの電子部品工業がある。

### [問題](2 学期中間)

次の文の①，②にあてはまる語句を答えよ。また，③，④，⑤にあてはまる語句を下の[ ]の中から1つずつ選べ。

1960 年代以降，エネルギー源が( ① )から( ② )にかわるエネルギー革命が進んだ。それまで栄えていた( ③ )炭田や三池炭田などはすべて閉山された。九州の各県は，その後( ④ )の工場や( ⑤ )とよばれる集積回路の工場を誘致するなどして，機械工業への転換をはかった。

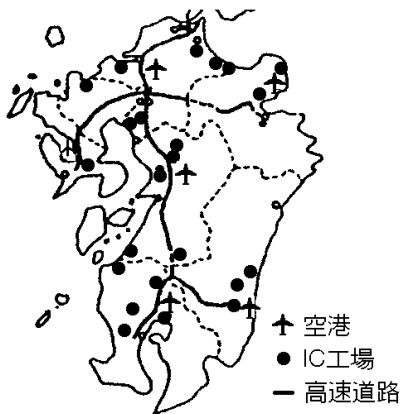
[ IC SD 航空機 自動車 ハイテク 筑後 筑豊 ]

[解答]① 石炭 ② 石油 ③ 筑豊 ④ 自動車  
⑤ IC



[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。



- (1) 地図中の●は、ある工業の分布を示したものである。ある工業とは何か、次から1つ選べ。  
[ 鉄鋼業 陶磁器工業 IC工業  
自動車工業 ]
- (2) 九州地方は(1)で答えた工業が多いことから何とよばれているか、次の[ ]から選べ。  
[ シリコンアイランド シリコンバレー  
シリコンランド シリコンロード ]

[解答](1) IC工業 (2) シリコンアイランド

## [解説]

### [IC工場の分布]

ICは価格の割に小さく軽い



空港や高速道路の近くに IC工場

九州：シリコンアイランド

てっこうぎょう

鉄鋼業などは内陸部には発達しにくい。鉄のように価格の割に重いものは、陸上輸送のコストが大きすぎるためである(海上輸送は陸上輸送よりも安価である)。

これに対し、ICのように価格の割に非常に軽いものは、輸送コストが小さくてすみ、高速道路を使ったトラック輸送、さらには、航空機による輸送でも、輸送コストの負担は小さい。そのため、ICの工場は、東京周辺のほか、九州や東北地方にも、安い工場用地と豊富な労働力を求めて、空港や高速道路の近くに進出している。 はんどうたい半導体・電子部品などを作るIC工場が九州に多いことから、九州のことをシリコンアイランドとよんでいる。

**[問題](後期中間)**

九州地方には、IC 工場が多く分布している。どんなところに立地しているか。立地条件を書け。

**[解答]** 高速道路や空港の近くに立地している。

◆社会地理の各ファイルへのリンク

<http://www.fdttext.com/dp/sc4/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

[http://www.fdttext.com/dp/qanda\\_k.html](http://www.fdttext.com/dp/qanda_k.html)

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)  
の価格・購入方法

<http://www.fdttext.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、  
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

**[Fd 教材開発]** Mail : [info2@fdtext.com](mailto:info2@fdtext.com)